

局所排気装置摘要書

別表第7の区分												
対象作業工程名												
局所排気を行うべき物質の名称												
局所排気装置の配置図及び排気系統を示す線図												
フード	番号											
	型式		囲い式 外付け式 (側方、下方、上方) レシーバー式		囲い式 外付け式 (側方、下方、上方) レシーバー式		囲い式 外付け式 (側方、下方、上方) レシーバー式		囲い式 外付け式 (側方、下方、上方) レシーバー式			
	制御風速(m/s)											
	排风量(m ³ /min)											
	フードの形状、寸法、発散源との位置関係を示す図面											
局所設計気値	装置全体の圧力損出(hPa)及び計算方法				ファン前後の速度圧差(hPa)							
	ファン前後の速度圧差(hPa)				ファン前後の静圧差(hPa)							
設置ファン等の仕様	排風機	最大静圧(hPa)				ファン型式		タラリエシ遠斜ア ミ ア ロ心 ジ ッ ト ホ イ ー ア ロ ー シ ッ 軸 遠斜ア キ シ ヤ (ガイドベーン(有、無)) その他()		ポ ル ド ル コ 流 流 ル		
		ファン静圧(hPa)										
		排风量(m ³ /min)										
		回転数(rpm)										
		静圧効率(%)										
		軸動力(kw)										
ファンを駆動する電動機		型式		定格出力(kw)		相	電圧(V)	定価周波数(Hz)	回転数(rpm)			
空気清浄装置	定格処理风量(m ³ /min)			圧力損失の大きさ(hPa)			(定格値) (設計値)					
	除じん装置	前置き除じん装置の有無及び型式		有 (型式) 無								
		主方式		粉じん取出方法								
		形状及び寸法		粉じん落とし機械		有(自動式・手動式) 無						
	集じん容量(g/h)											
排ガス処理装置		ガス中に液を分散させる方式 ガス・液ともに分散させる方式 液中にガスを分散させる方式 吸着方式 その他()			又は吸着液剤		水酸化ナトリウム 消石 アンモニア 硫酸性炭酸 その他()		処理後の措置		再焼埋廃棄物の受託処理 生・回収業者の	

(備考)

- 1 「別表第7の区分」の欄には、当該局所排気装置に該当する別表第7の項の番号を記入すること。
- 2 別表第7の24の項の局所排気装置にあっては、「対象作業工程名」の欄に粉じん障害防止規則別表第2の号別区分を記入すること。
- 3 「フード」の欄には、各フードごとに番号を記入し、型式については該当するもの(外付け式のフードにあっては、吸引方向)に○を付するとともに、所要事項を記入すること。
- 4 「設置ファン等の仕様」の欄の排風機のうち、「最大静圧」以外は、ファンの動作点の数値を記入すること。「ファン型式」の欄は、該当するものに○を付すること。
- 5 別表第7の13の項の局所排気装置にあっては、「空気清浄装置」の欄は記入を要しないこと。また、同表の14の項又は24の項の局所排気装置にあっては、「空気清浄装置」の欄のうち除じん装置の欄のみ記入すること。
- 6 「空気清浄装置」の欄のうち「排ガス処理装置」、「吸収液又は吸着剤」及び「処理後の措置」の欄は、該当するものに○を付すること。
- 7 「空気清浄装置」の欄のうち排ガス処理装置については、その図面を添付すること。
- 8 この摘要書に記載しきれない事項は、別表に記載して添付すること。